

## 結婚から子育てまでの重点支援プロジェクト

### 1 プロジェクトのこれまでの経過

年月	会議	内容
令和5年	10月 第1回 (10/26)	<ul style="list-style-type: none"><li>プロジェクト設置について</li><li>市民アンケート調査の実施について</li></ul>
	11月 第2回 (11/10)	<ul style="list-style-type: none"><li>順天堂大学との連携について</li><li>市民アンケート調査の実施 (高校生) 11月15日～30日 (回答数312人・回収率82.1%)</li></ul>
令和6年	1月	<ul style="list-style-type: none"><li>市民アンケート調査の実施 (20歳代～40歳代) 1月12日～31日 (回答数425人・回収率21.2%)</li></ul>
	2月	<ul style="list-style-type: none"><li>アンケート調査の集計・分析</li></ul>
	3月 第3回 (3/26)	<ul style="list-style-type: none"><li>アンケート調査結果について</li><li>統計資料から見る富里市の状況について</li></ul>
	6月 第4回 (6/18)	<ul style="list-style-type: none"><li>アンケート調査の分析結果 (順天堂大学)</li><li>支援施策の洗い出しについて</li></ul>
	7月 第5回 (7/9) 第6回 (7/24)	<ul style="list-style-type: none"><li>事業化に向けた支援施策について</li><li>支援施策選定について</li></ul>



## 2 アンケート調査の概要

### (1) 調査の目的

結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援を実施していくため、アンケートを実施し、若い世代、子育て世代の結婚観、子育て観を把握する。

### (2) 調査対象者

①富里高等学校生徒 2年生186人・3年生194人 計380人

調査期間：令和5年11月15日～11月30日

調査方法：学校からアンケート用紙を配布し、オンラインまたは用紙で回答

回収結果：回答数312人（web309人 回答用紙3人）回収率82.1%

②20歳代から40歳代の市民18,146人のうち2,000人を無作為抽出（令和5年12月1日時点）

調査期間：令和6年1月12日～1月31日

調査方法：アンケート用紙を郵送し、オンラインまたは用紙で回答

回収結果：回答数425人（web216人 回答用紙209人）回収率21.2%



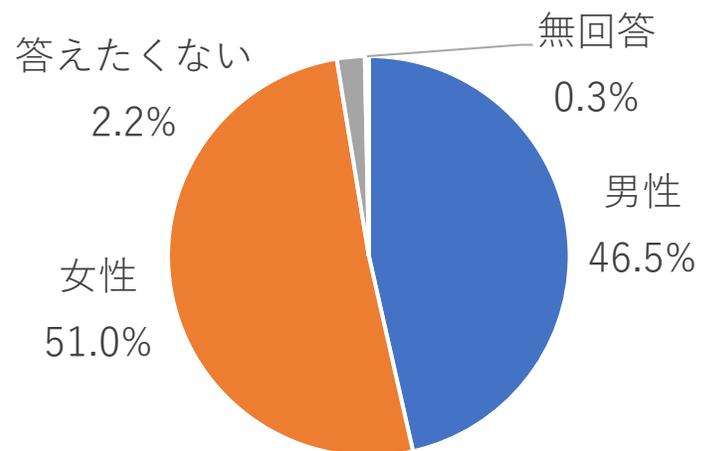
### 3 アンケート調査結果の概要

#### (1) 高校生

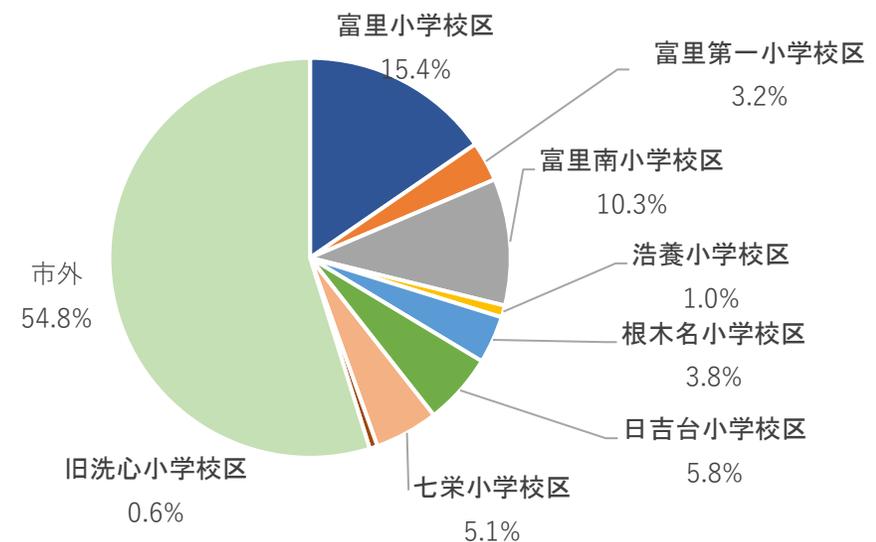
- ①富里市に住み続けたいかとの質問に対しては、「一度は地域外へ出てみたいが戻ってきたい」、「ずっと住み続けたい」を合わせて42.6%となり、「住み続けたくない」の22.7%を上回り、富里市に住み続けたい意識が高いことが分かった。
- ②結婚観については、「結婚したほうがよい」、「できれば結婚したほうがよい」が合わせて55.8%、「無理にしないでよい」、「しなくてもよい」と回答した人が合わせて43.3%となり、結婚しなくてもよいとの意識も高いことがわかった。
- ③将来子どもを育てたいかとの質問に対しては、「育てたい」、「どちらかといえば育てたい」が合わせて75.7%となり、子どもを育てたいと思っている高校生が多いことがわかった。

#### (調査結果の抜粋)

【性別】 n=312



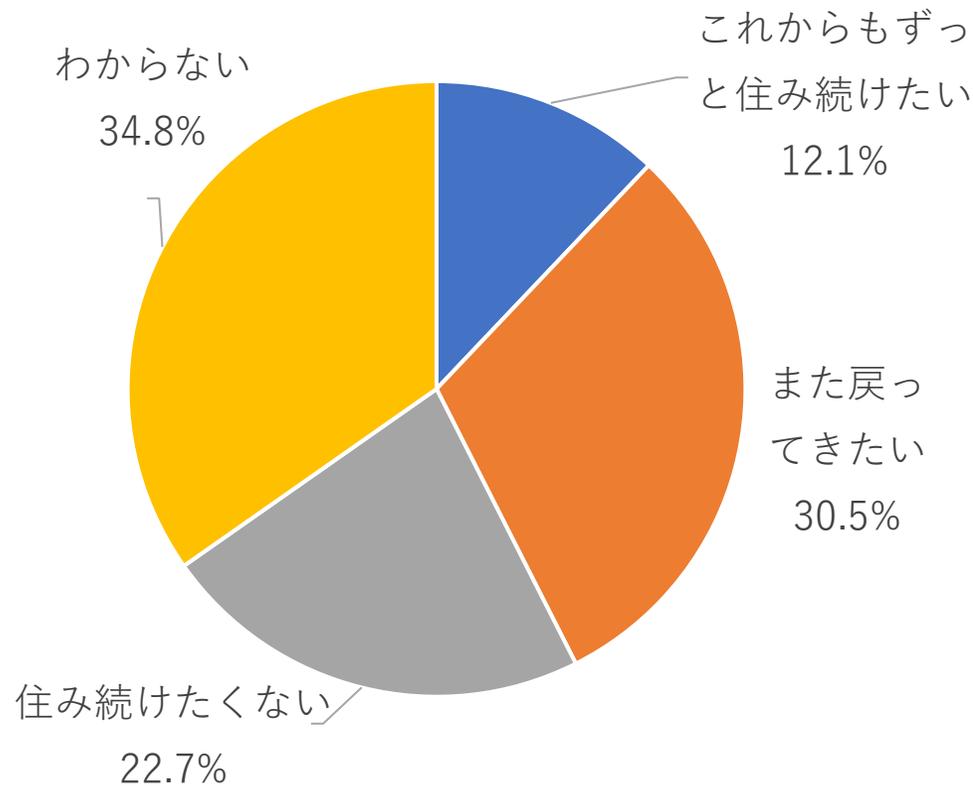
【住んでいる地域】 n=312



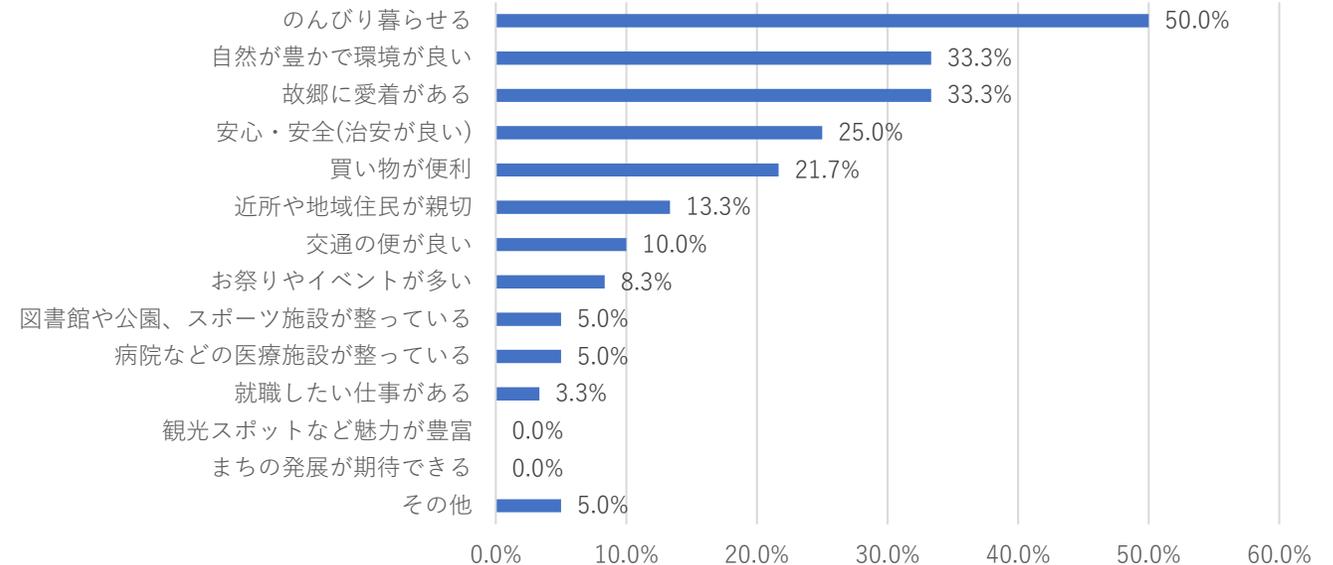
## 【今住んでいる地域に住み続けたいと思いますか。】

(市内在住者のみ) n=141

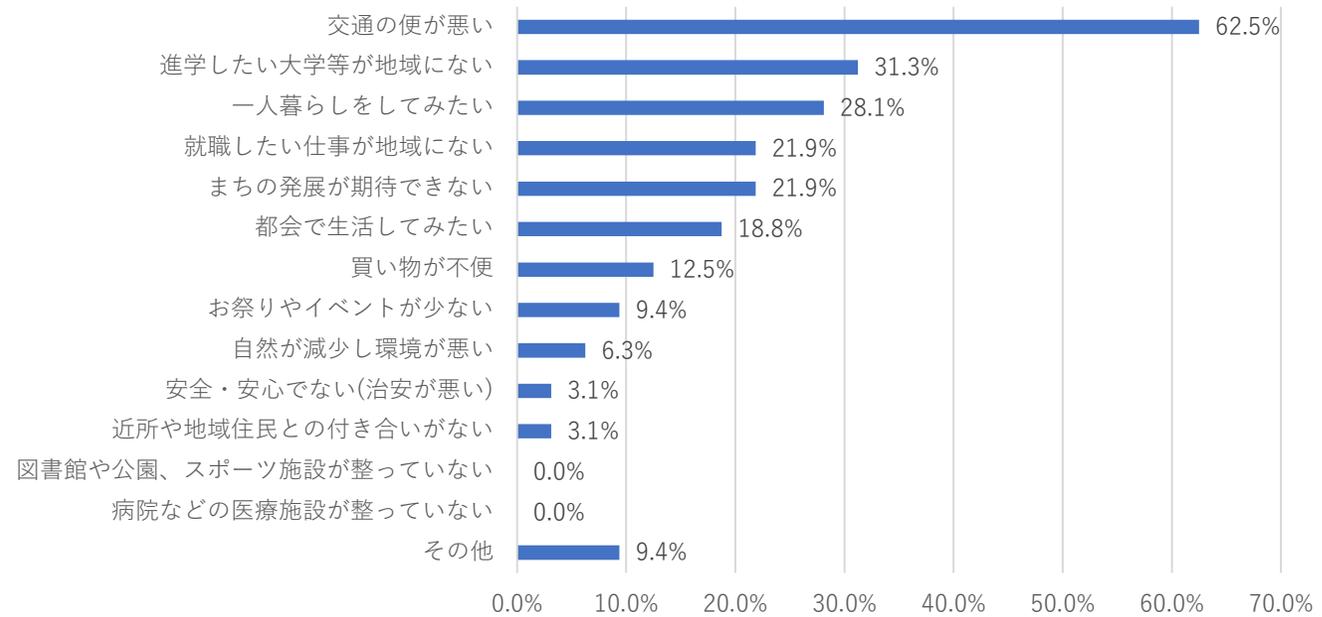
「わからない」が34.8%と最も多く、次いで、「一度は地域外へ出てみたいが戻ってきたい」が30.5%、「ずっと住み続けたい」が12.1%となった。「戻ってきたい」、「ずっと住み続けたい」を合わせると42.6%となった。住み続けたい理由は、「のんびり暮らせる」が50.0%と最も多く、住み続けたくない理由は、「交通の便が悪い」が62.5%と最も多かった。



## 【住み続けたい・戻ってきたい理由】 (3つまで回答可) n=60



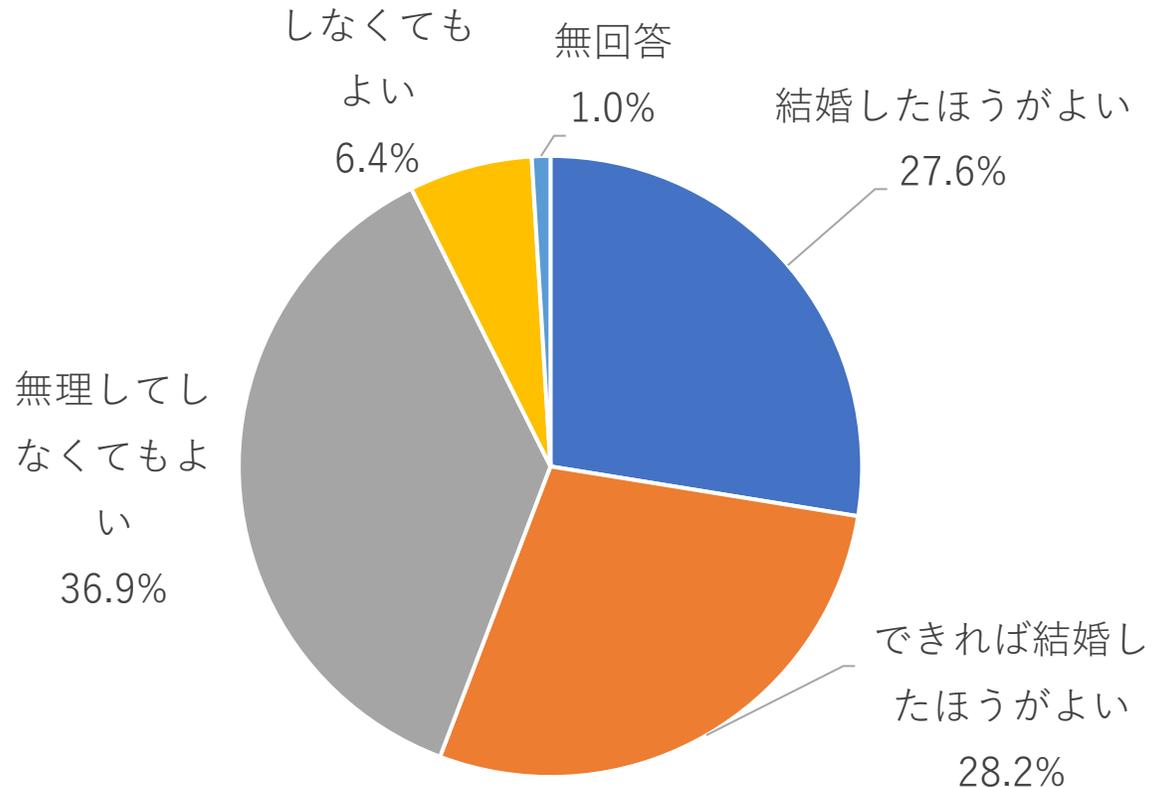
## 【住み続けたくない理由】 (3つまで回答可) n=32



## 【結婚についてどう思いますか。】

n=312

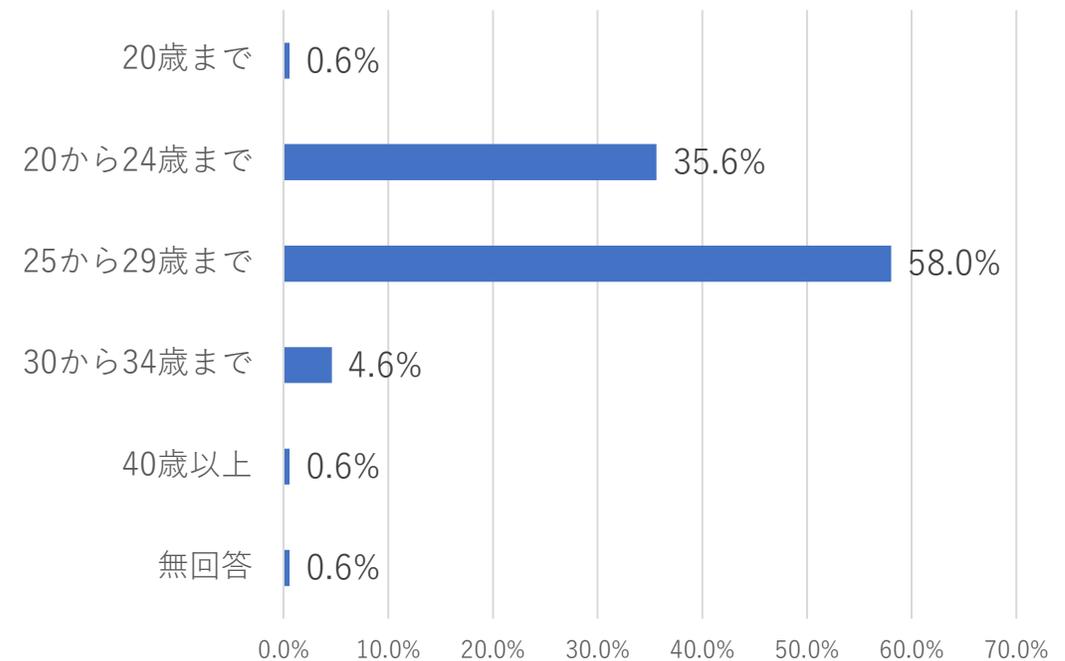
「結婚したほうがよい」が28.2%、「できれば結婚したほうがよい」が27.6%で、両方を合わせると55.8%だが、「無理にしなくてもよい」が36.9%で最も多くなった。



## 【何歳ごろに結婚したほうがよいと思いますか。】

n=174

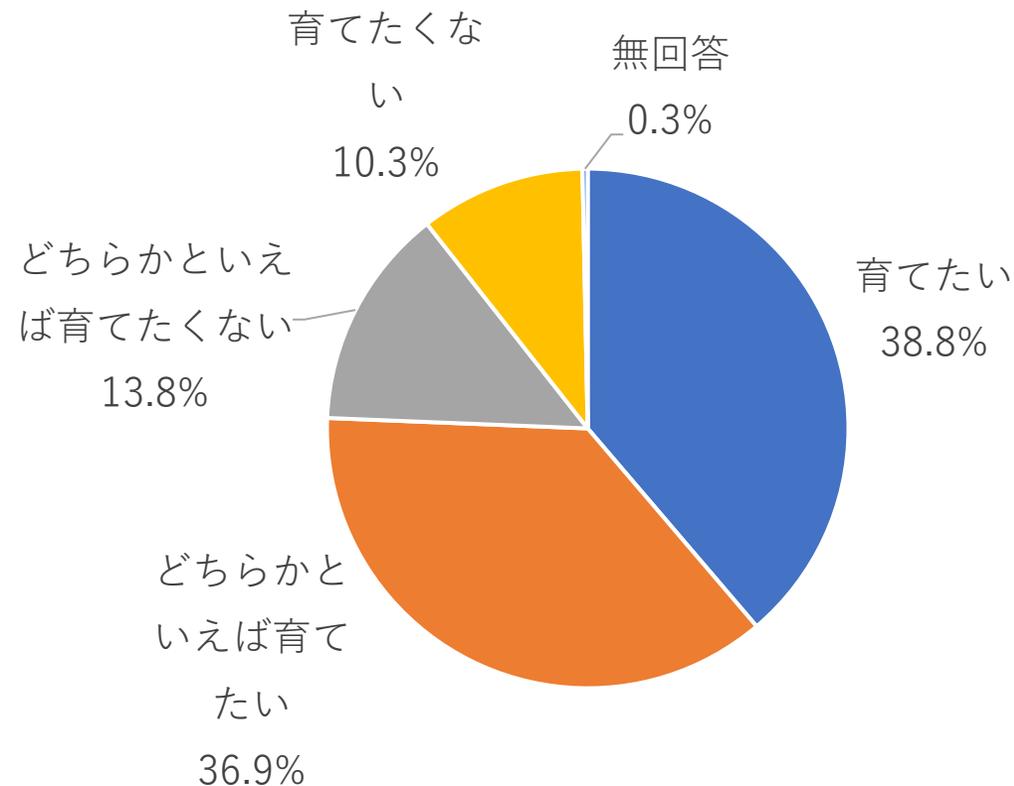
「25歳から29歳まで」が最も多く58.0%、「20歳から24歳まで」が35.6%となり9割以上が20歳代で結婚したいと回答。



【将来、子どもを育てたいと思いますか。】

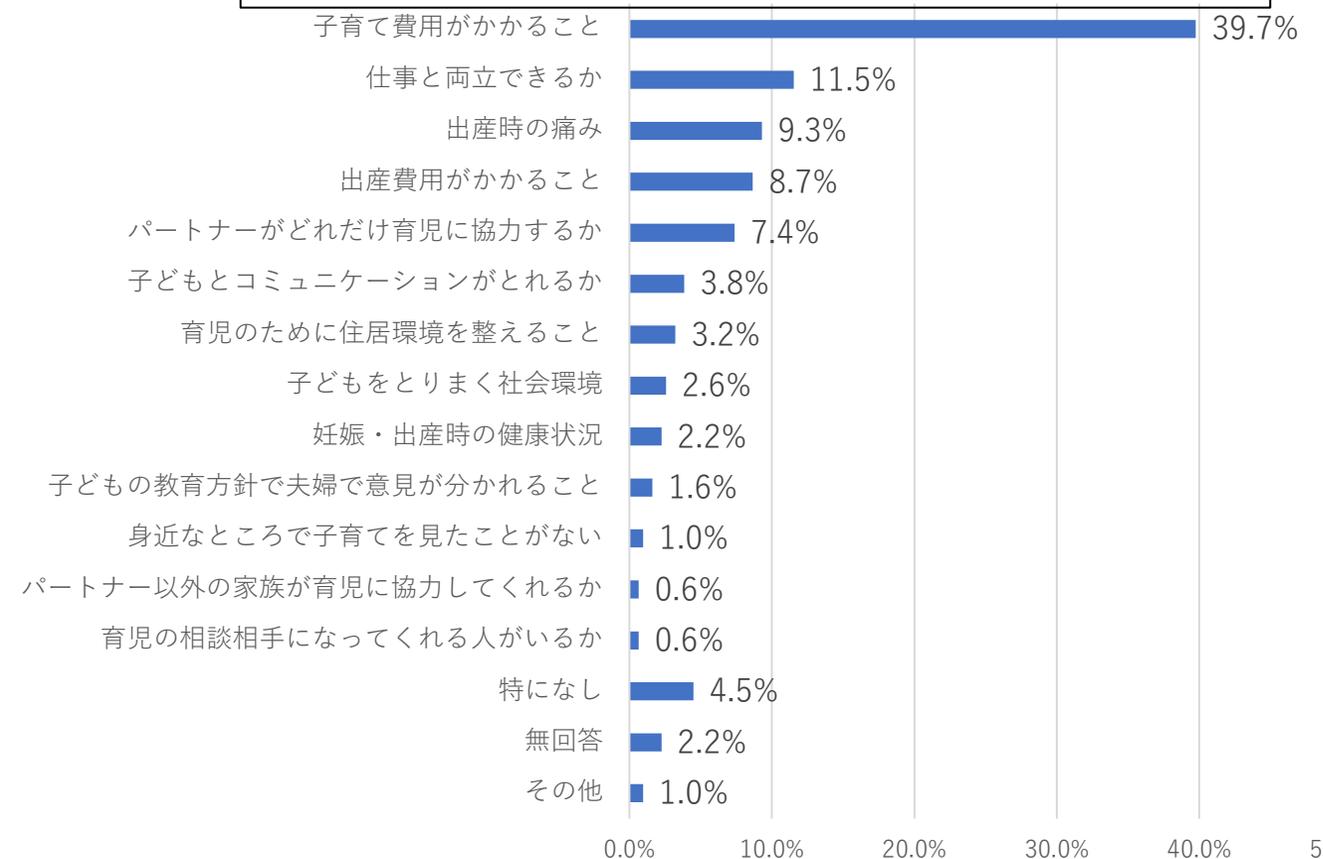
n=312

「育てたい」が最も多く38.8%、次いで「どちらかといえば育てたい」が36.9%となり、7割以上が育てたいと回答。



【将来、子どもを持つにあたって、心配・不安だと思うことは何ですか。】 n=236

「子育て費用がかかること」が最も多く39.7%、次いで「仕事との両立等」が11.5%となった。

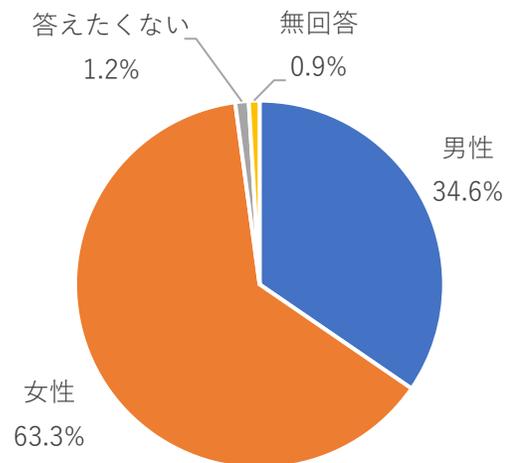


## (2) 20歳代から40歳代の市民

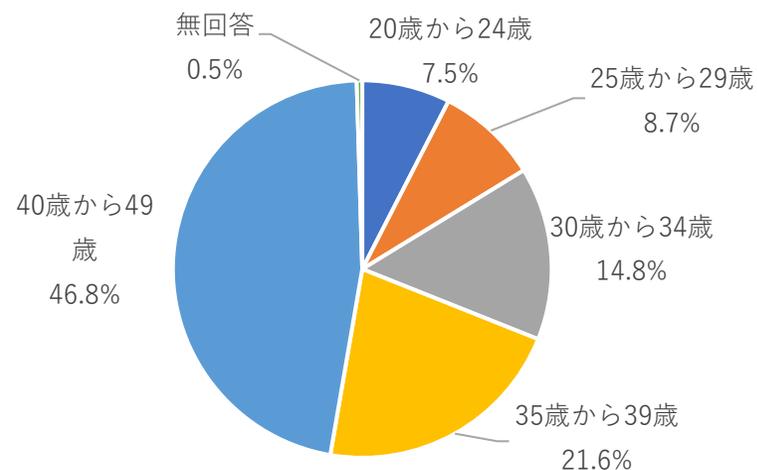
- ①「結婚したことがない人」の結婚観については、「いずれは結婚したい」が72.6%となり、結婚を希望していることがわかった。市が結婚を支援することについては、「支援を実施すべき」、「支援を実施してもかまわない」を合わせて70.8%となり、肯定的であることがわかった。
- ②将来子どもを持つことになった場合の心配・不安だと感じることは、男女とも「子育てや教育に費用がかかること」が最も多く、経済的支援を必要としていることがわかった。また、女性が「仕事と子育ての両立」について、不安を抱えている人が男性と比べて多いことがわかった。
- ③「結婚している・したことがある人」では、「子育て環境について今後どのような取組を充実する必要があるか」の質問に対して、「中学生・高校生を持つ家庭の経済的負担の軽減」、「子どもの遊び場の整備」、「仕事と育児の両立支援」、「子ども医療費負担の軽減」、「保育料負担の軽減」を希望している人が多いことがわかった。

### (調査結果の抜粋)

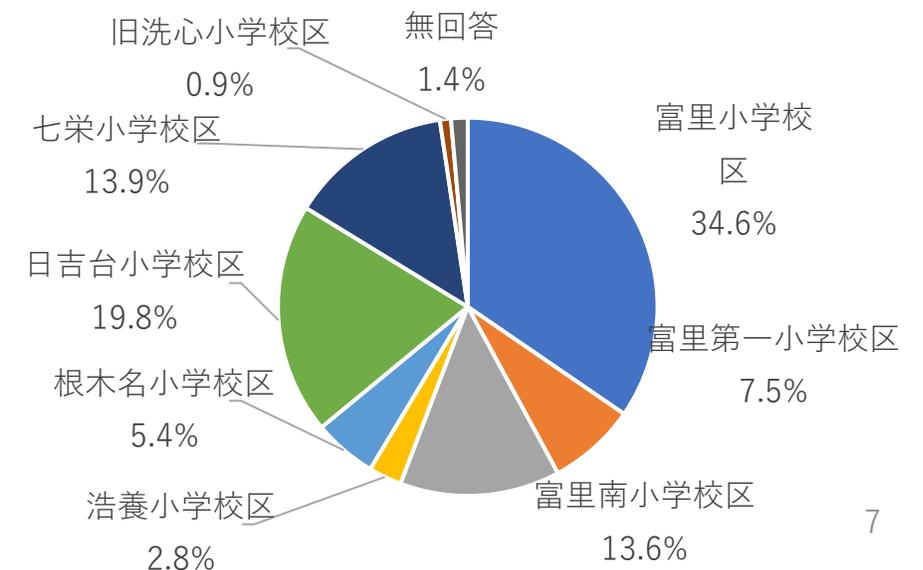
【性別】 n=425



【年齢】 n=425

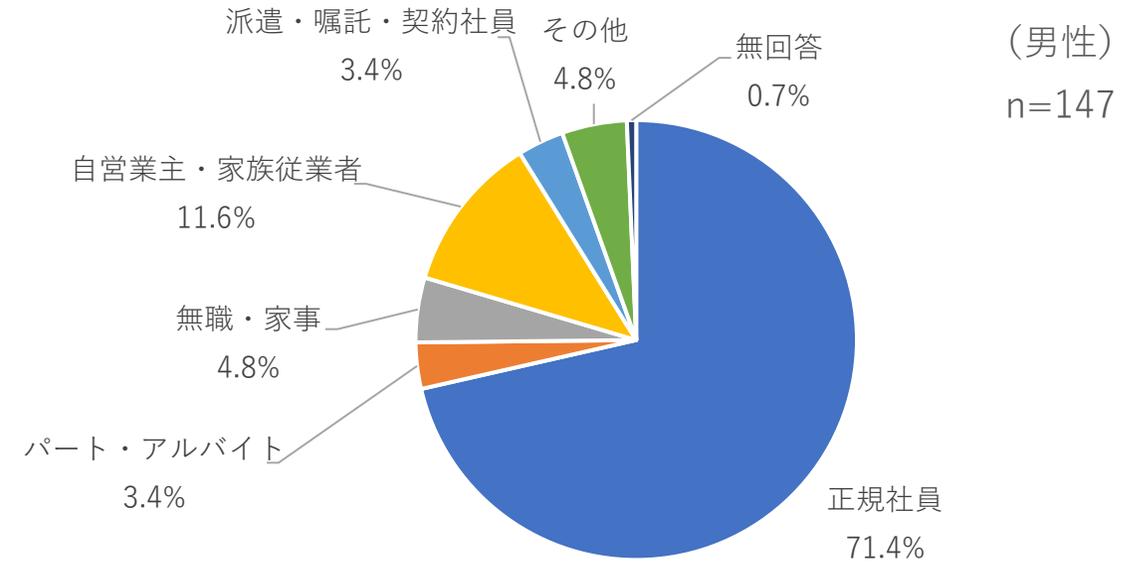
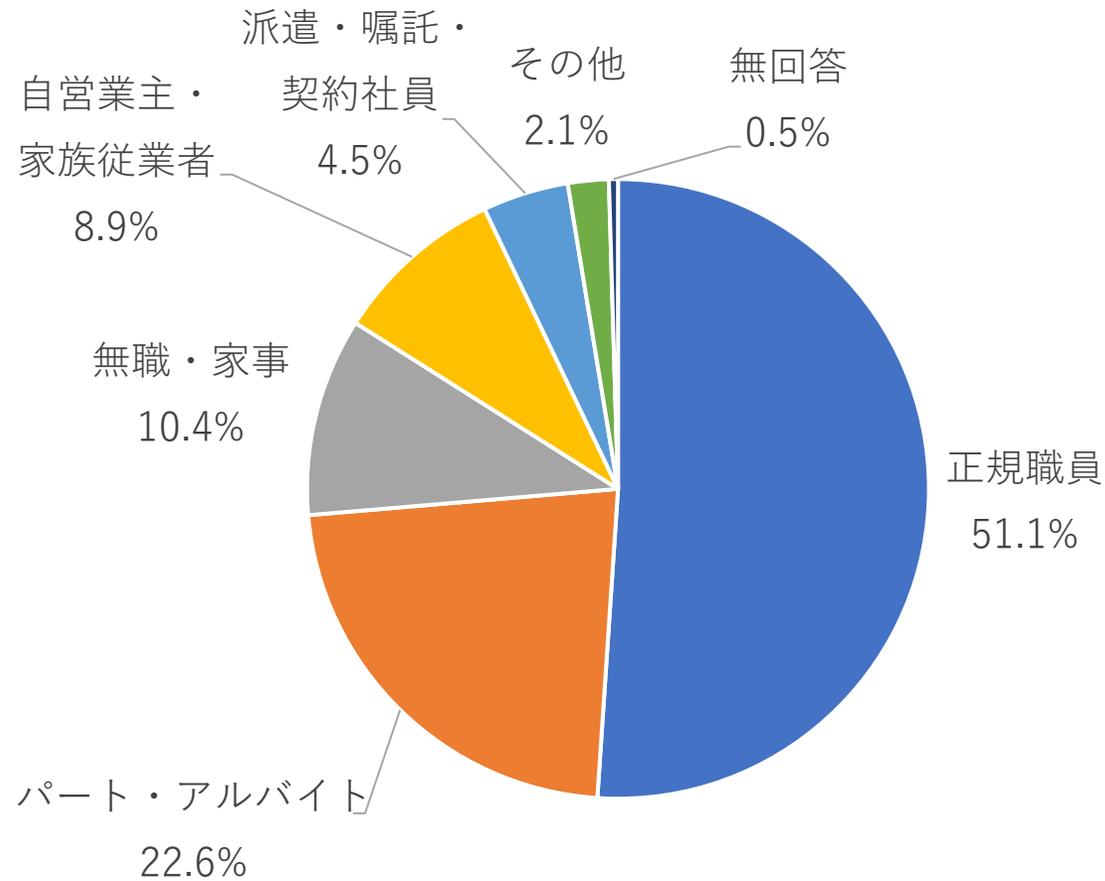


【住んでいる地域】 n=425

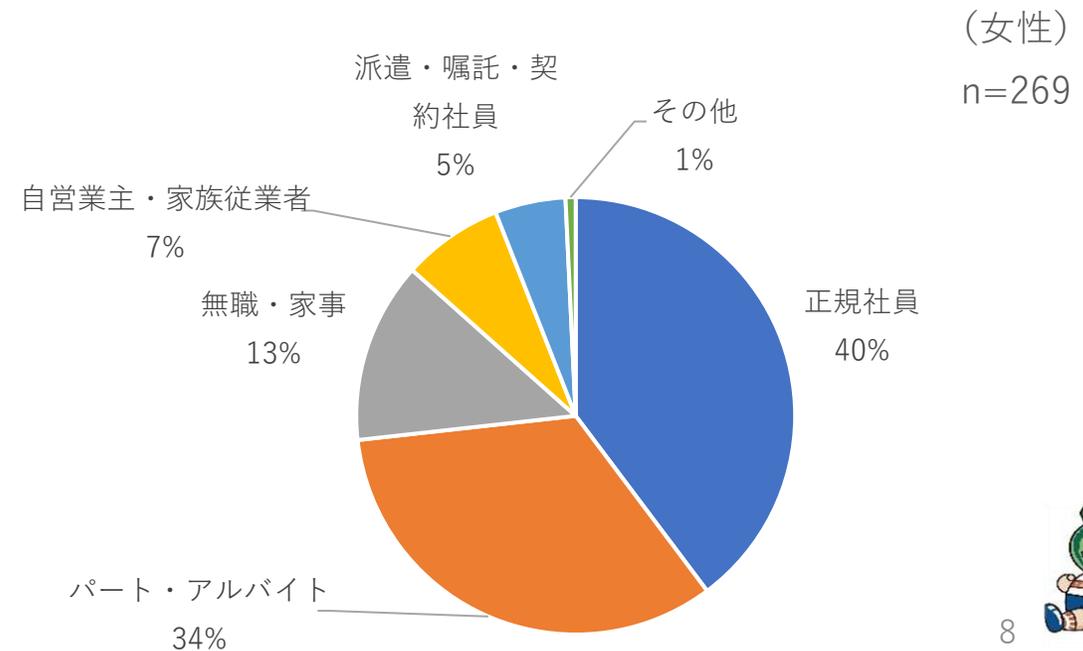


## 【就労状況】 n=425

「正社員」が51.1%と半数以上を占め、次いで「パート・アルバイト」が22.6%、「無職・家事」が10.4%となった。



(男性)  
n=147

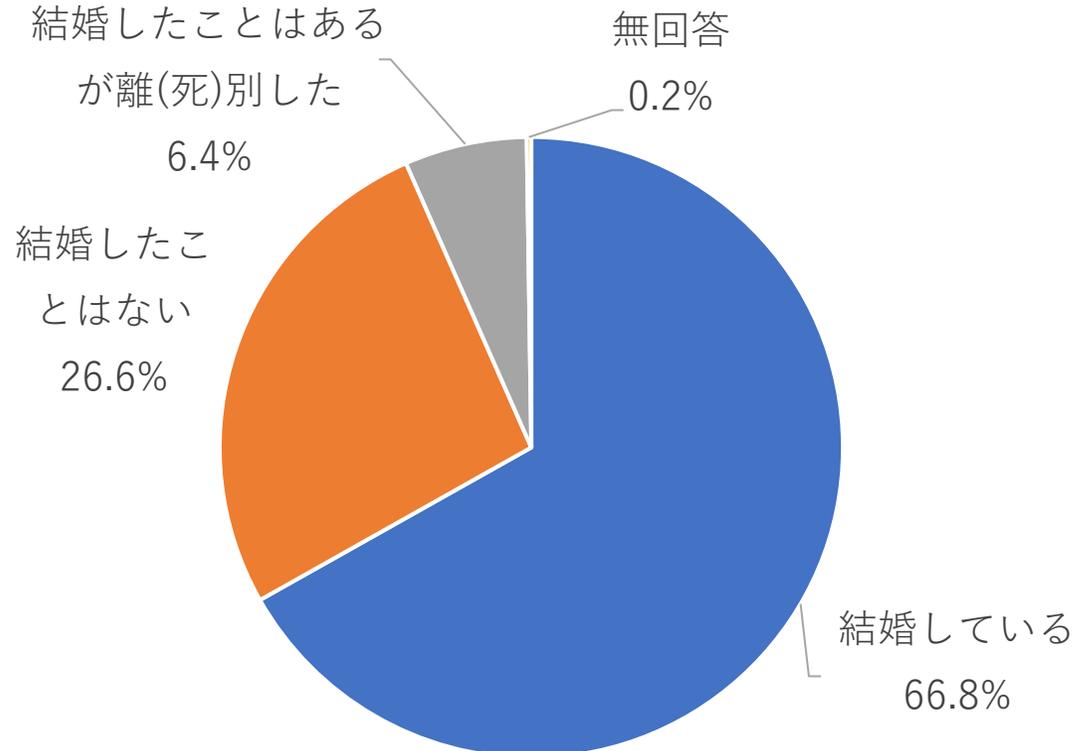


(女性)  
n=269



## 【婚姻歴】 n=425

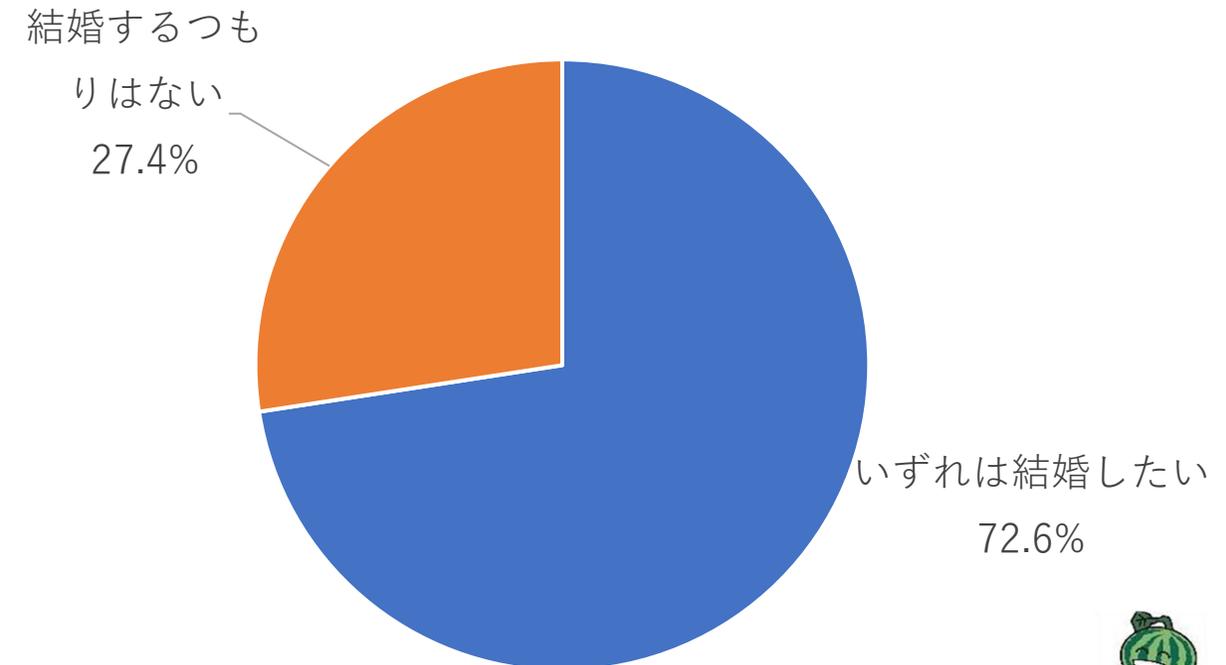
「結婚している」が66.8%と最も多く、「離別・死別した」6.4%を合わせると7割以上が婚姻歴があり、「結婚したことはない」と回答した人は26.6%となった。



## 【結婚について】

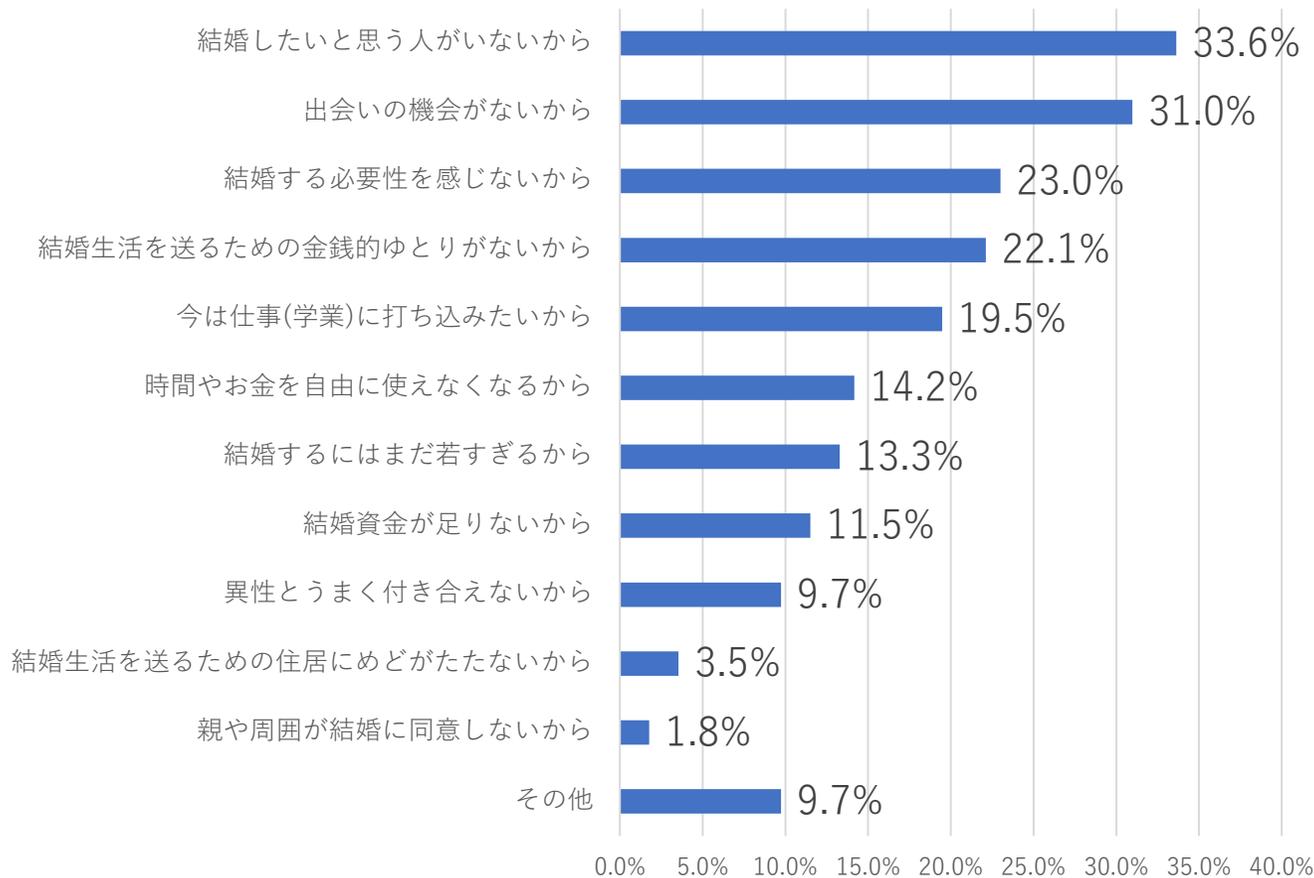
(結婚したことはないと回答した人) n=113

「いずれは結婚したい」72.6%、「結婚するつもりはない」が27.4%となった。



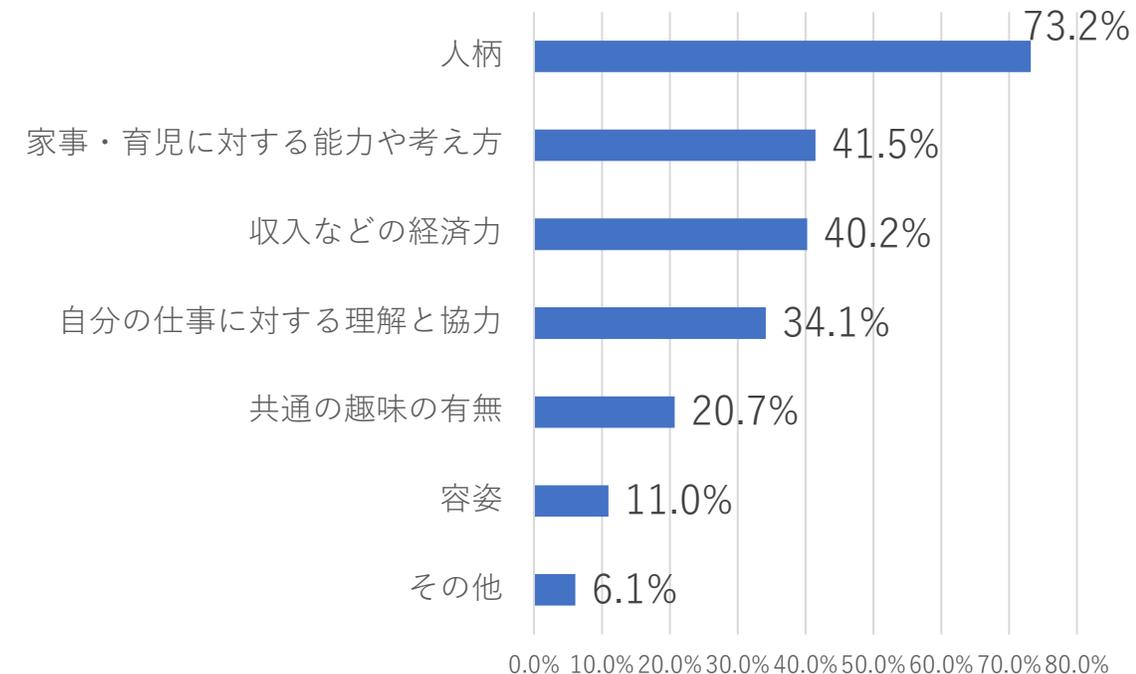
【現在結婚していない理由】 3つまで回答可  
(結婚したことがないと回答した人) n=113

「結婚したいと思う人がいないから」が33.6%と最も多く、次いで、「出会いの機会がないから」31.0%、「結婚する必要性を感じないから」23.0%、「結婚生活を送るための金銭的ゆとりがないから」22.1%となった。



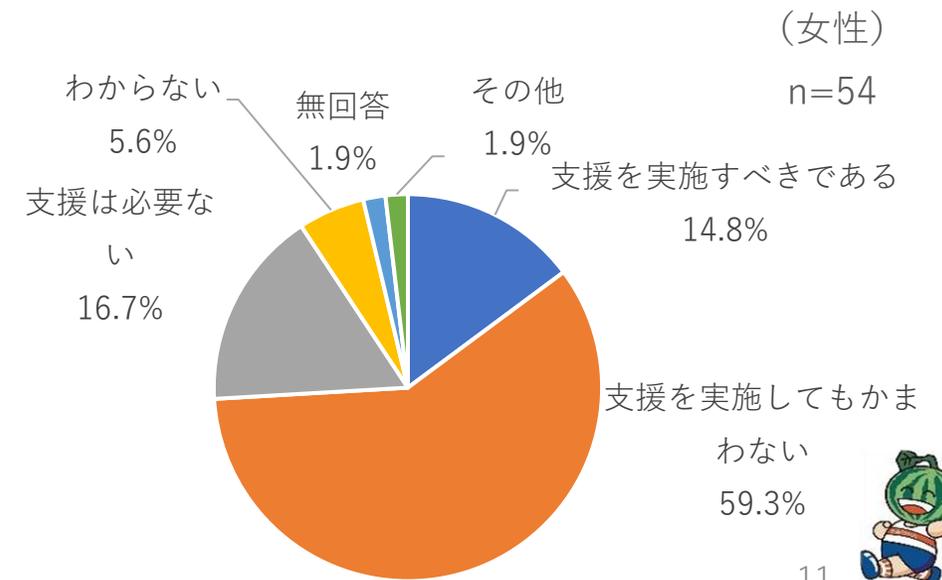
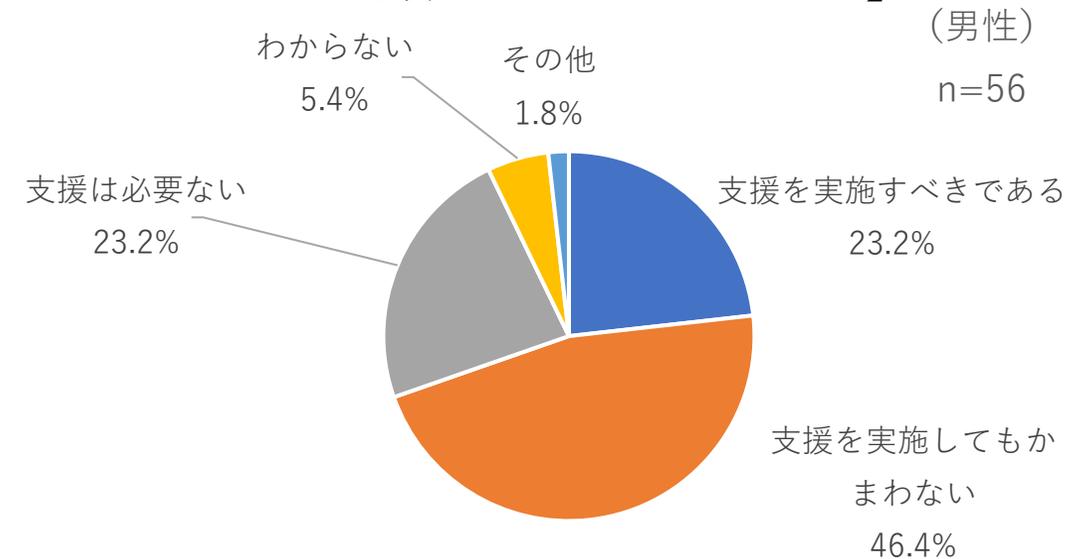
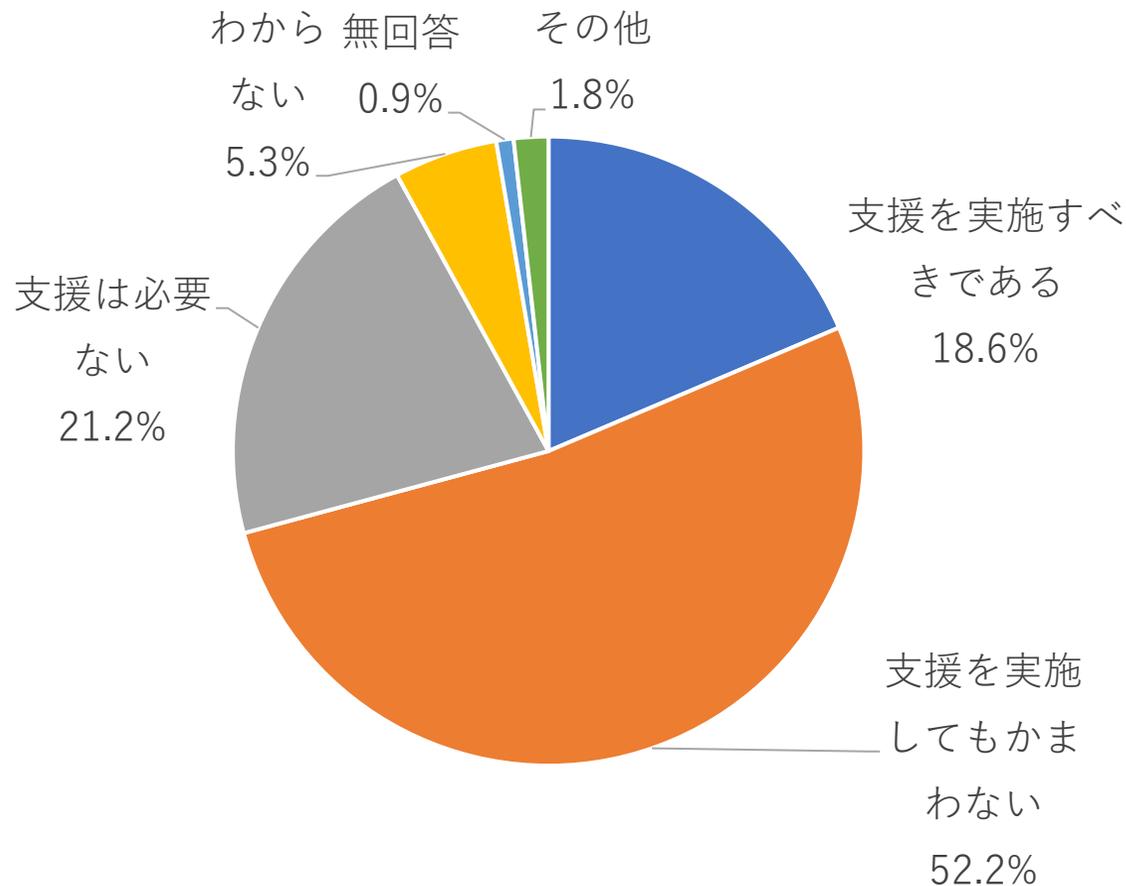
【結婚結婚相手に求めるものは何ですか。】  
3つまで回答可  
(いずれは結婚したいと回答した人) n=82

「人柄」が73.2%と最も多く、次いで、「家事・育児に対する能力や考え方」が41.5%、「収入などの経済力」が40.2%となった。



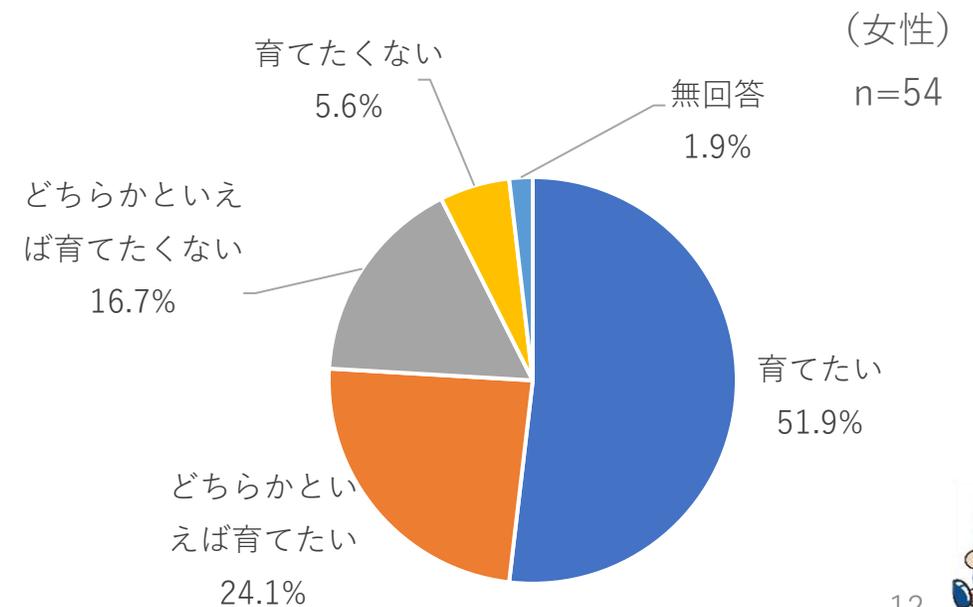
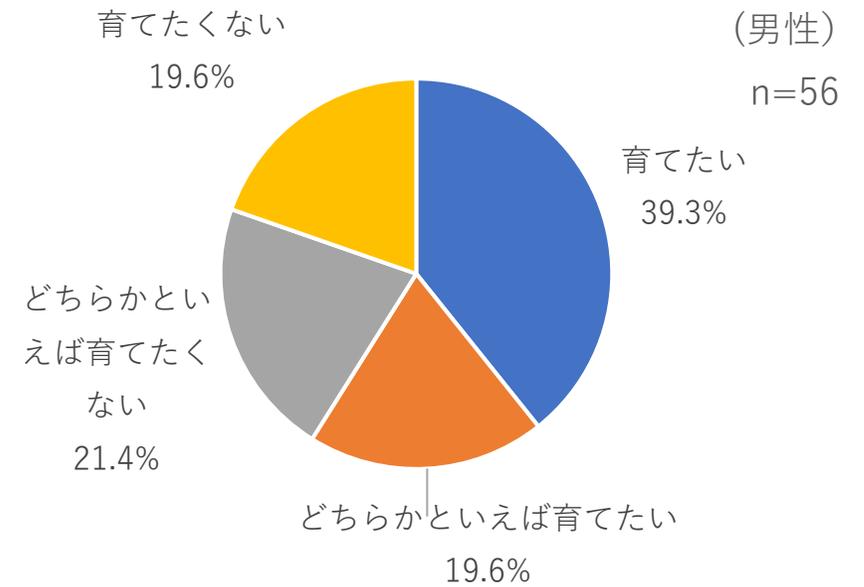
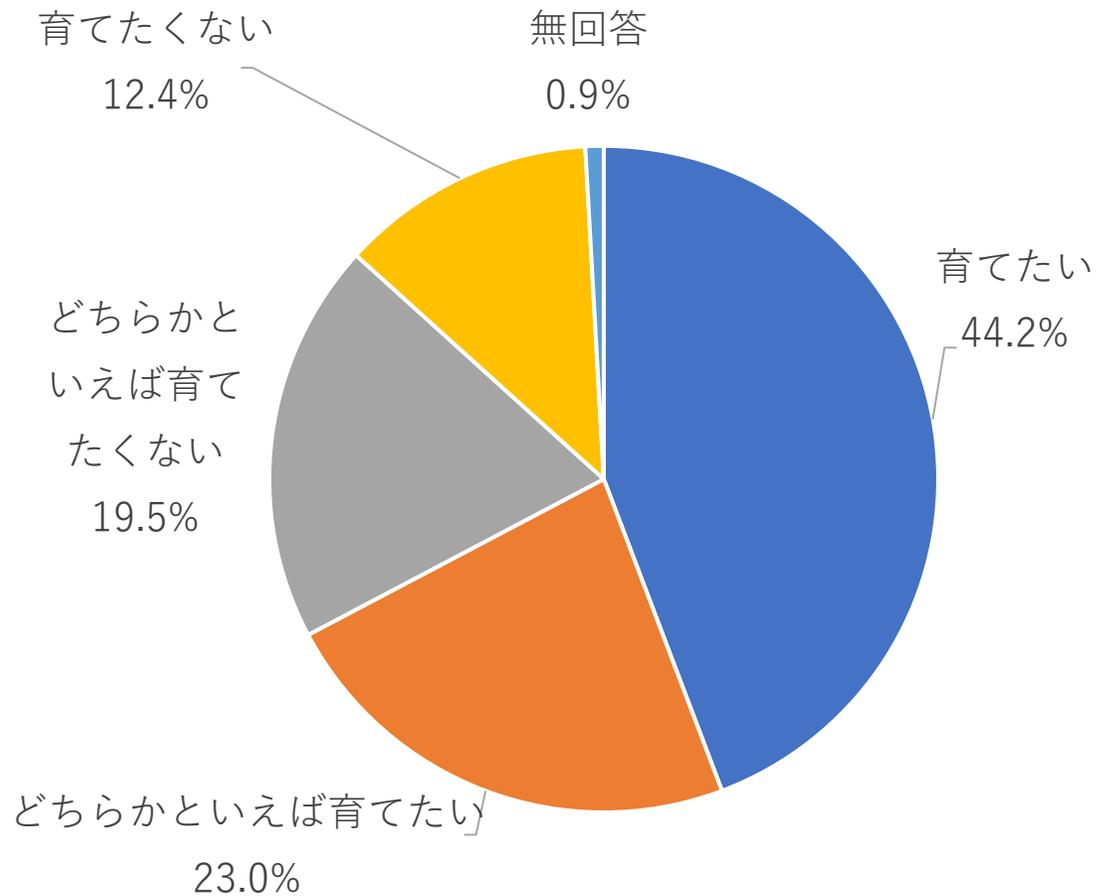
【より多くの方が結婚する機会を増やすため、行政である富里市が何らかの支援をすることについて】  
 (結婚したことはないと回答した人) n=113

「支援してもかまわない」が52.2%と最も多く、  
 「支援を実施すべきである」18.6%と合わせると  
 7割以上が支援に好意的であり、「支援が必要ない」は21.2%となった。



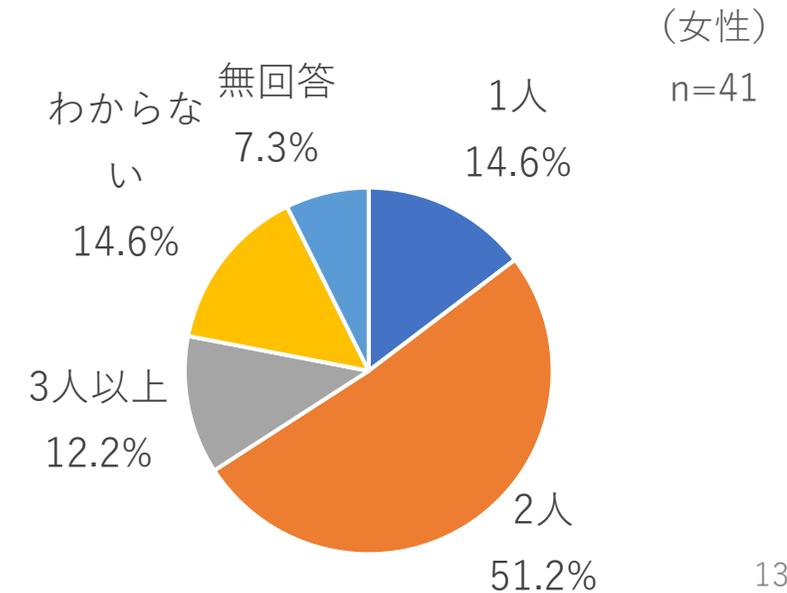
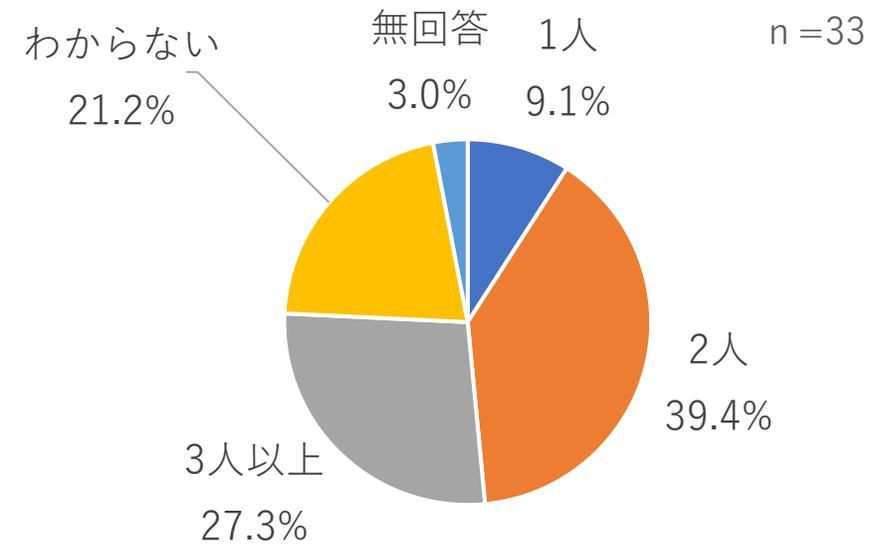
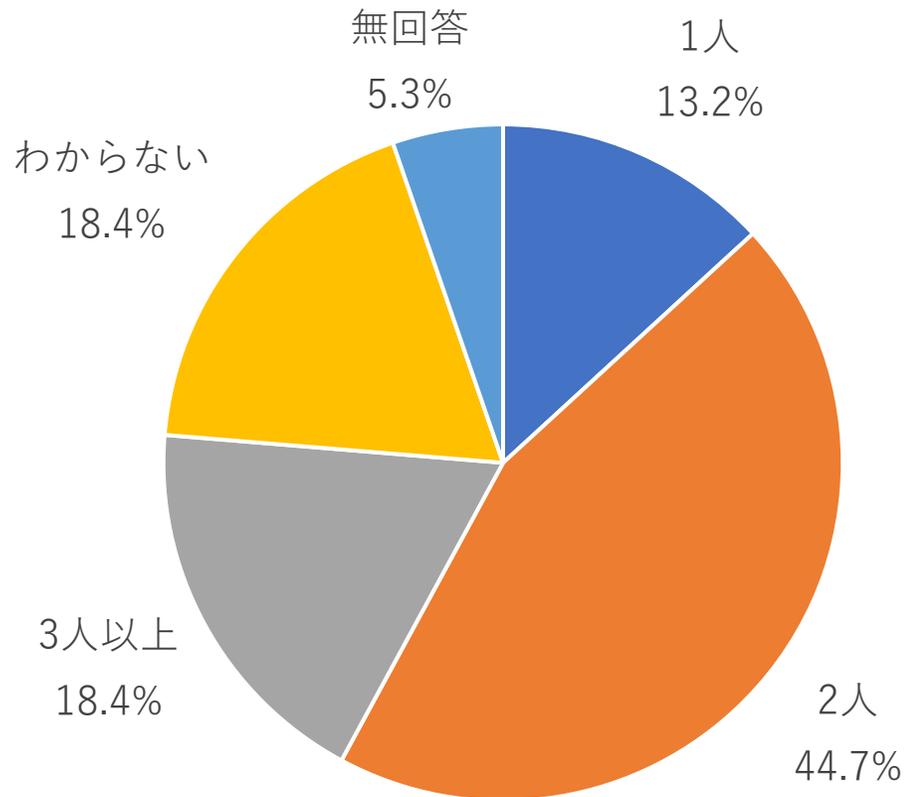
【将来、子どもを育てたいと思いますか。】  
 (結婚したことはないと回答した人) n=113

「育てたい」が44.2%と最も多く、「どちらかといえば育てたい」23.0%と合わせて、6割以上が育てたいと回答。



【将来、子どもを何人ほしいと思いますか。】  
 (結婚したことはないと回答した人) n = 76

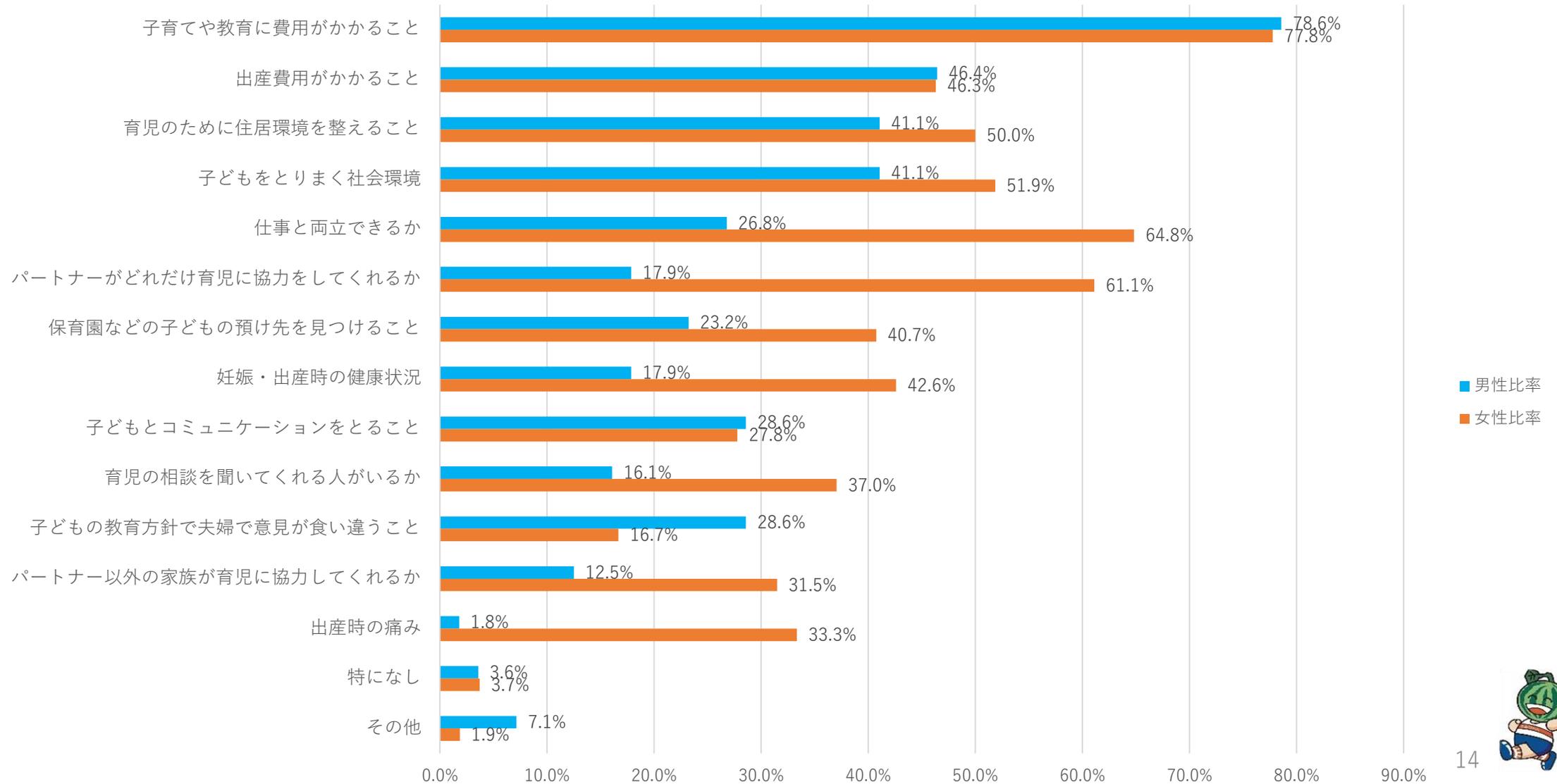
「2人」が44.7%と最も多く、次いで、「3人以上」が18.4%となった。



## 【将来、子どもを持つことになった場合、 心配・不安だと感じることは何ですか。】

複数回答可（結婚したことはないと回答した人） n=113

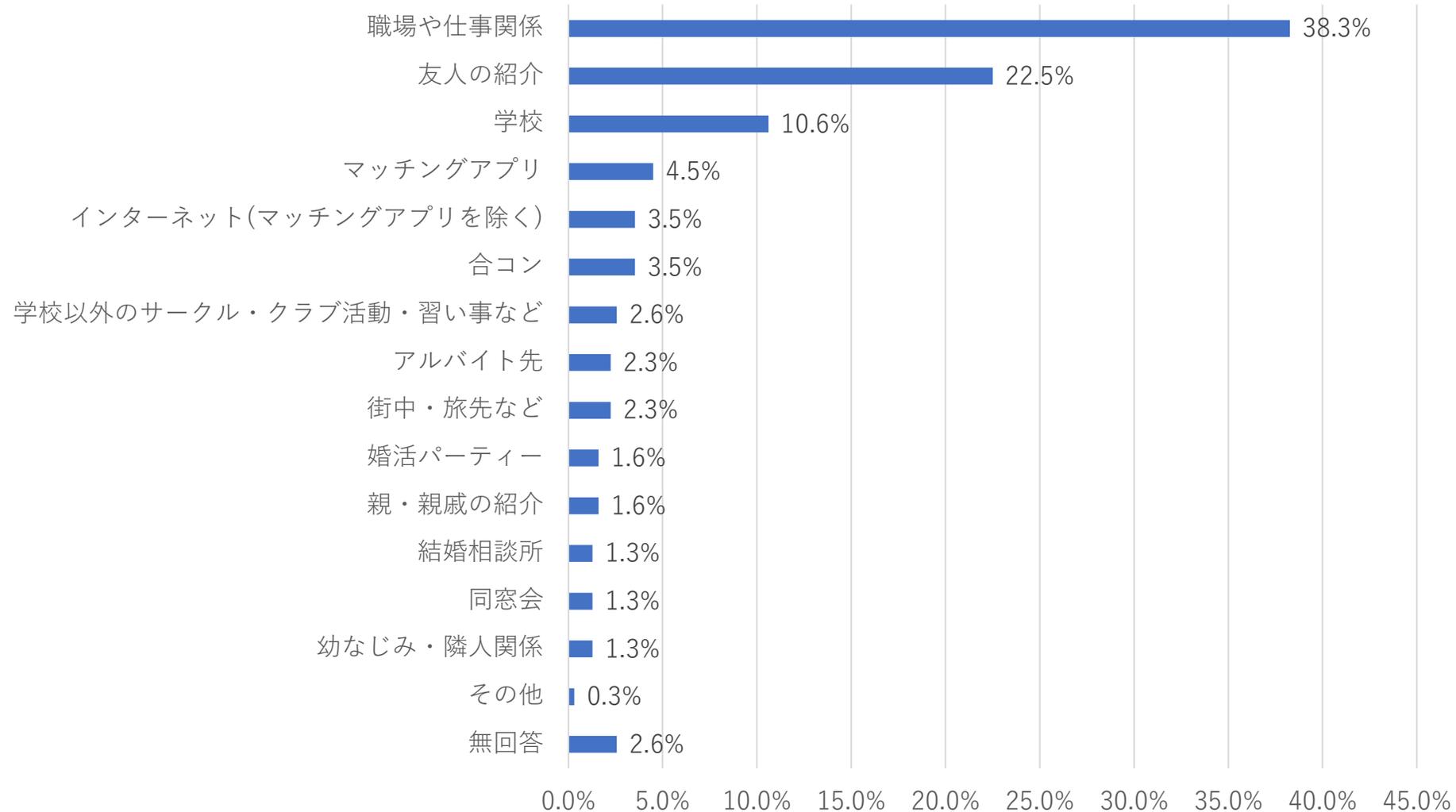
「子育てや教育に費用がかかること」が男女とも最も多く、男性は「育児のための住居環境を整えること」、「子どもを取り巻く社会環境」、女性は「仕事との両立」、「パートナーの育児協力」について、心配・不安だと感じている。



## 【結婚相手とはどのようなきっかけで知り合いましたか。】

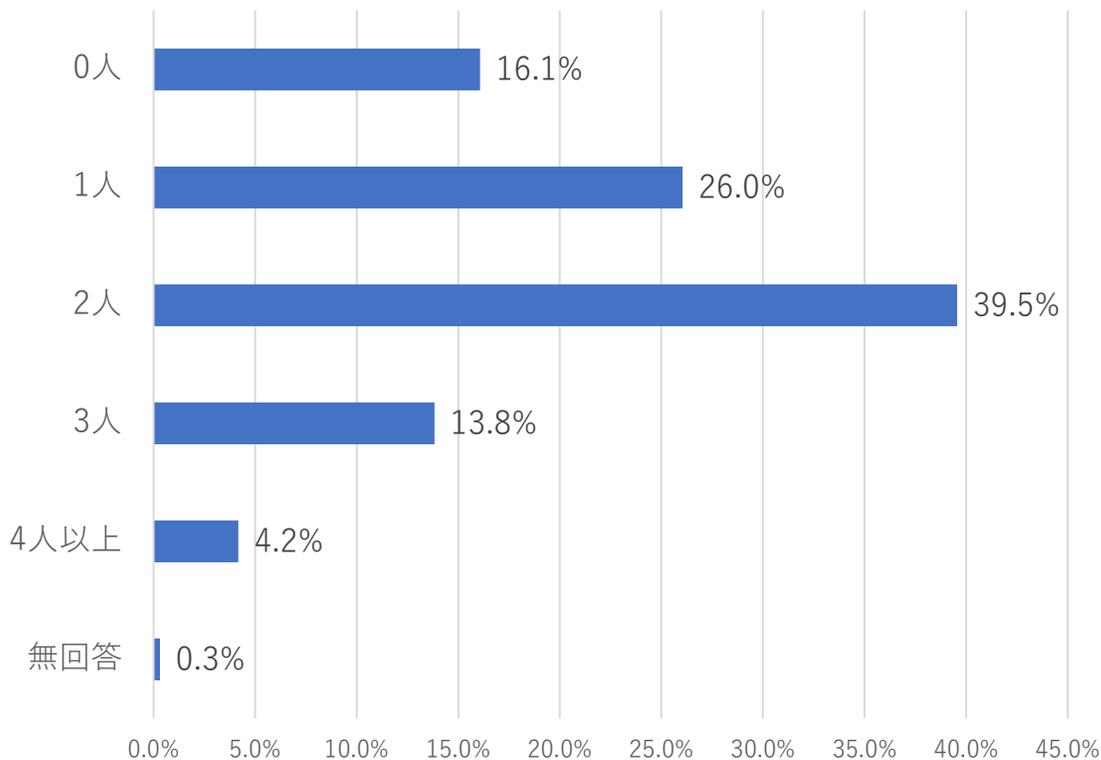
(結婚している、したことがあると回答した人) n=311

「職場や仕事関係」が38.3%と最も多く、次いで、「友人の紹介」が22.5%、「学校」が10.6%となった。



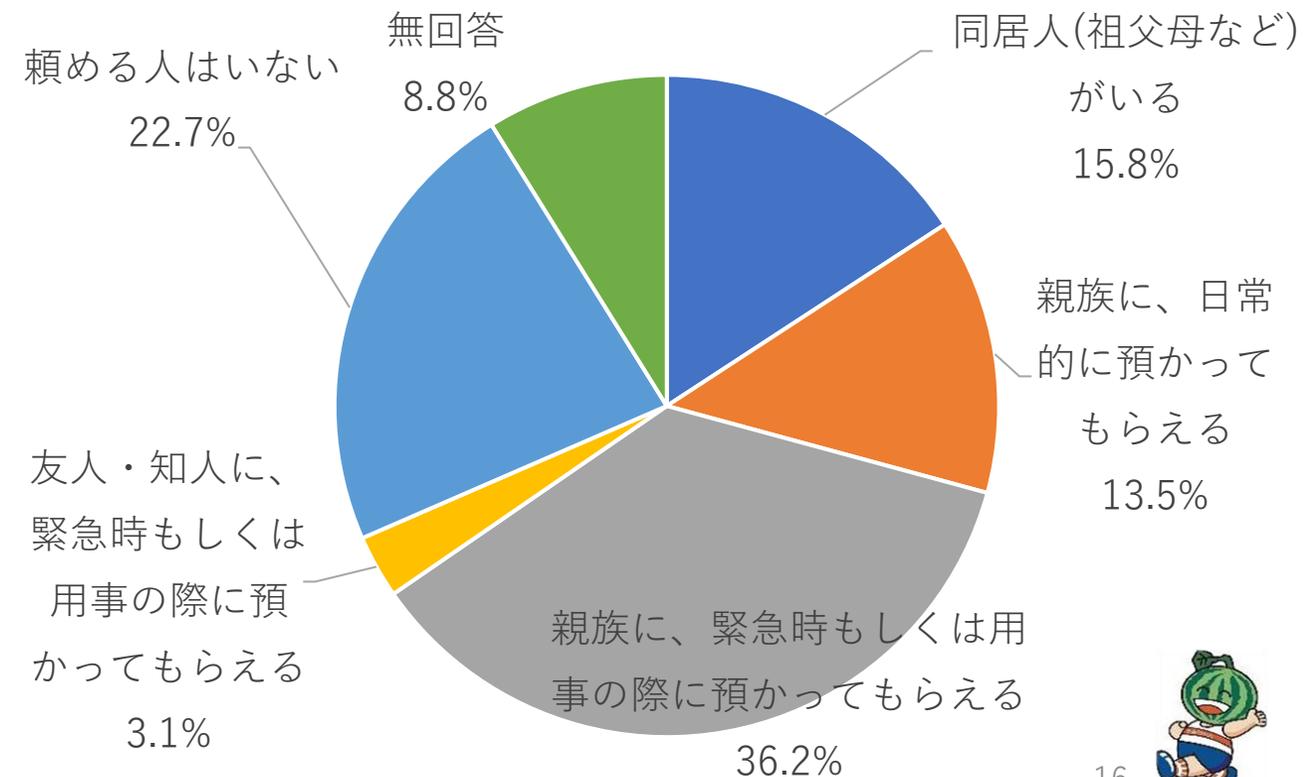
【現在のお子さんの人数は何人ですか。】  
 (子どもがいると回答した人) n=260

「2人」が39.5%と最も多く、次いで「1人」が26.0%、「0人」が16.1%となっており、「3人以上」も18.0%となった。



【子どもの世話を頼める人はいいますか。】  
 (子どもがいると回答した人) n=260

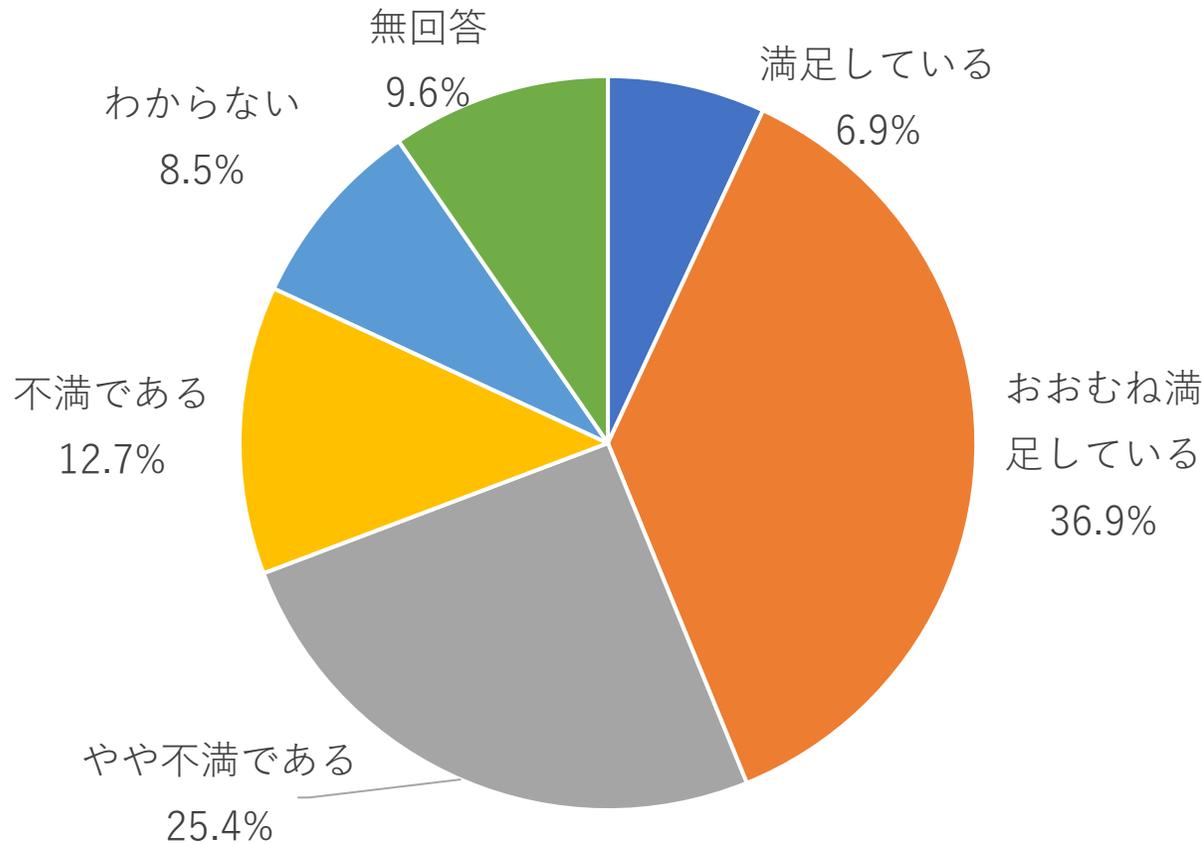
「近隣に住む祖父母などの親族に、緊急時もしくは用事の際に預かってもらえる」が36.2%と最も多く、「同居人がいる」、「親族、友人、知人に預かってもらえる」を合わせると、7割弱の人が緊急の際に頼める人がいるが、「頼める人はいない」人も22.7%となった。



## 【富里市の子育て環境について満足していますか。】

(子どもがいると回答した人) n=260

「おおむね満足している」が36.9%と最も多く、「満足している」6.9%と合わせると4割以上が満足していると回答しているが、「不満である」、「やや不満である」も4割弱の回答があった。



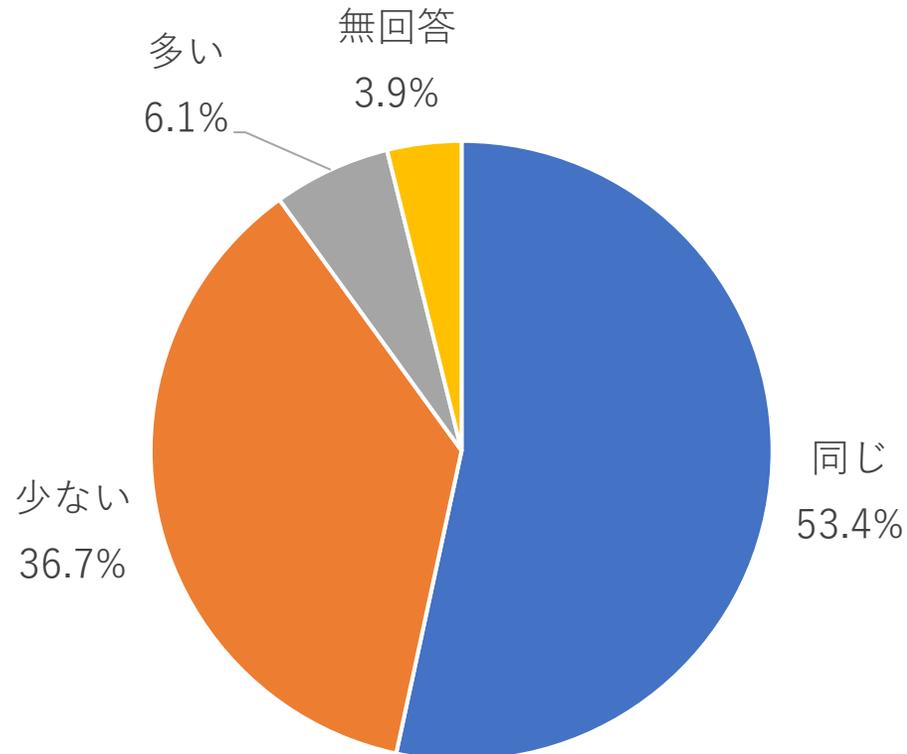
## 【不満であると回答した理由】

- ・待機児童が多い
- ・学童に入れない
- ・子どもを預ける時間帯と仕事の時間帯が合わない
- ・保育園にスムーズに入れない。料金が低い。
- ・市によってはオムツの補助などあるが富里には子どもに対する補助がない
- ・子どもが通う小学校への通学路に歩道がなく危険
- ・遊べる場所が少ない。幼稚園、保育園が少ないなど



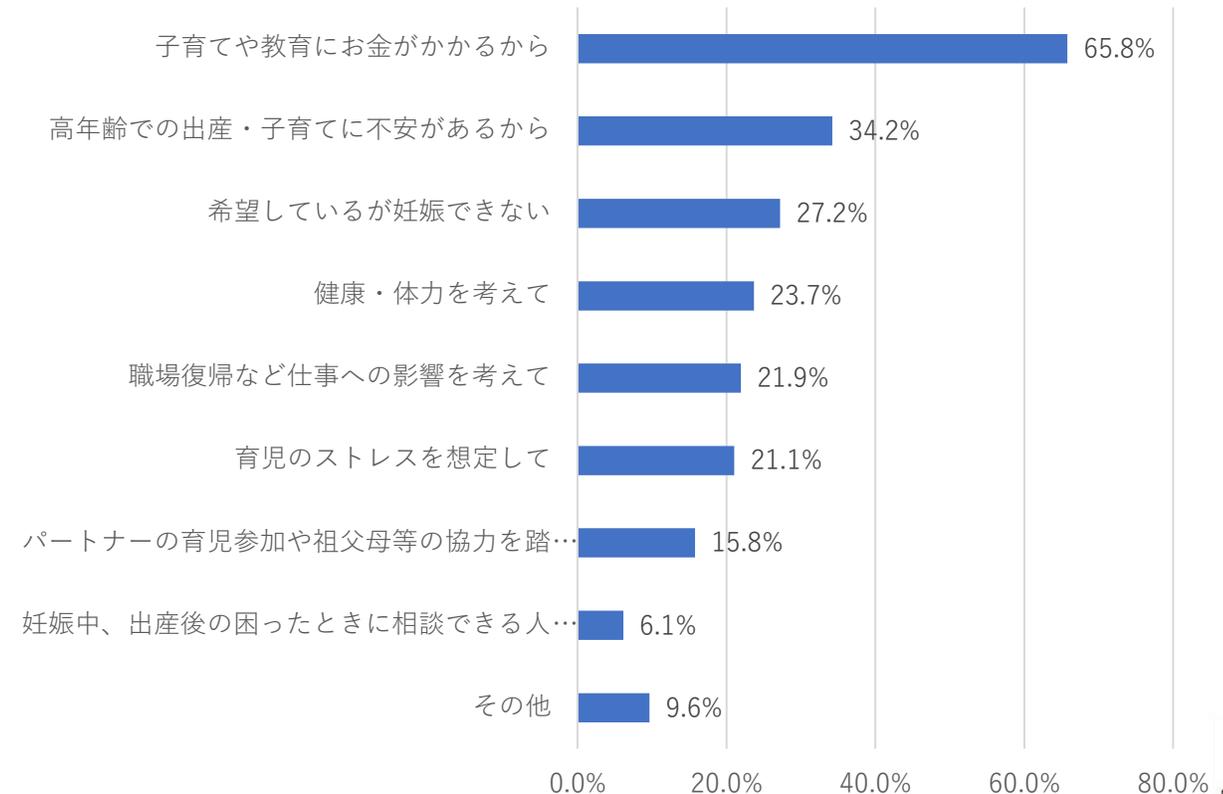
【現在のお子さんの人数は、あなたの理想と比べていかがですか】  
 (結婚している、したことがあると回答した人)  
 n=311

「理想と同じ」が53.4%、「理想より少ない」が36.7%となった。



【お子さんの人数があなたが理想とする人数より少ない理由は何ですか。】 複数回答可 n=114

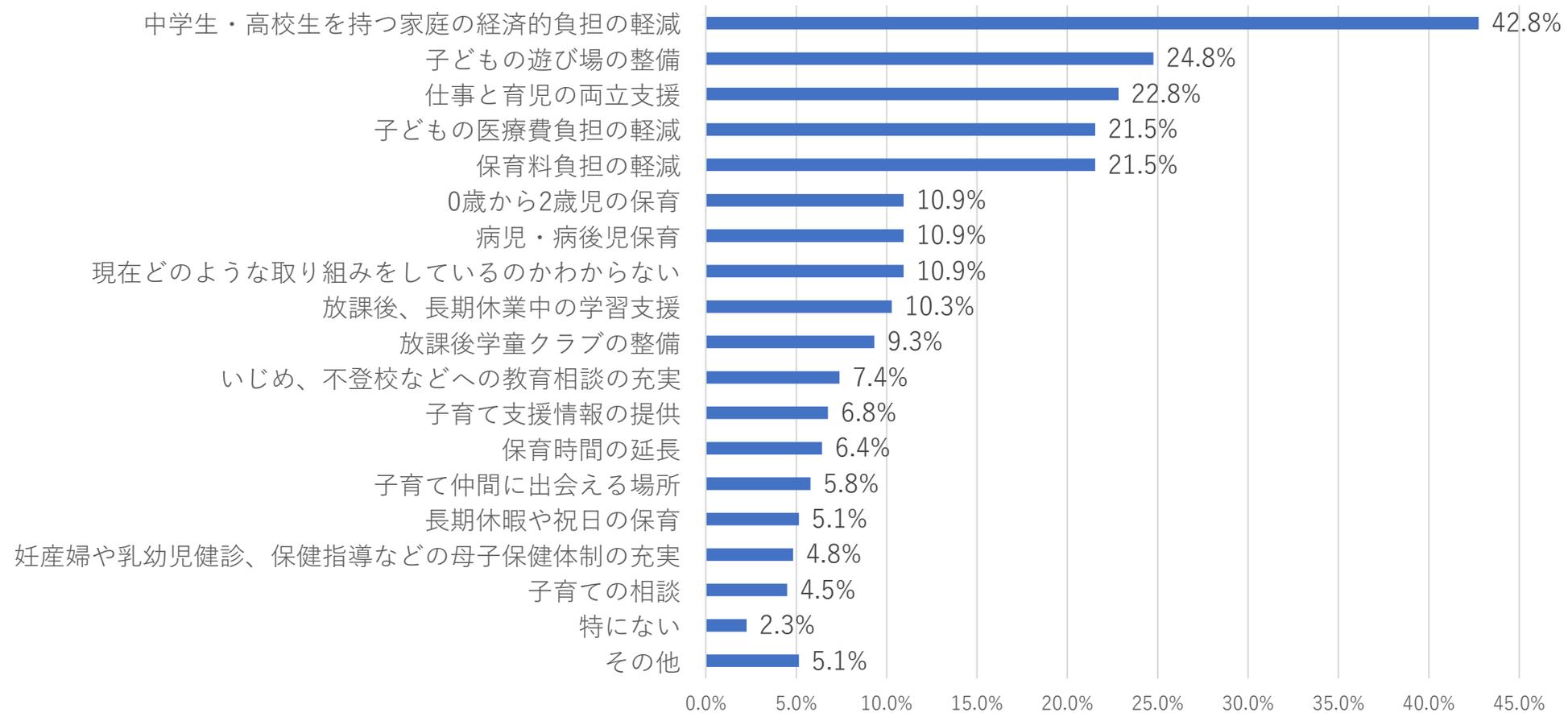
「子育てや教育にお金がかかるから」が65.8%と最も多く、次いで、「高年齢での出産・子育てに不安があるから」が34.2%、「希望しているが妊娠できない」が27.2%となった。



## 【富里市の子育て環境について、今後どのような取り組みを充実する必要があると思いますか】

3つまで回答可（結婚している、したことがあると回答した人） n=311

「中学生・高校生を持つ家庭の経済的負担の軽減」が42.8%と最も多く、「子どもの遊び場の整備」24.8%、「仕事と育児の両立支援」22.8%となった。



○ 今後は、これらの調査結果を分析し、結婚・妊娠・出産・子育ての希望がかなうまちづくりを推進するための支援策を打ち出していきます。

